Compass ～ 進路だより ～

瀬戸市立水無瀬中学校　　第３３号
令和６年７月１１日

今年度の公立高校入試に関する情報

今年度の公立高校の入試における面接試験の実施の有無、各校の順位決定方式、特色選抜の実施の有無が発表されました。一度確認してみてください。

R7公立特色

R7公立面接・型

公立・私立・専修のガイドブック

公立高校と専修学校のガイドブックが学校に届き、各クラスに配布しました。これで、公立・私立・専修のガイドブックが各クラスにそろいました。懇談で新たに出てきた学校などもあるかもしれません。ガイドブックを使って確認してみるのもよいかもしれません。情報を得るツールはいくらでもあります。進路決定に向けて、たくさんの情報を仕入れていくようにしてほしいと思います。

上級学校説明会

先週の金曜日に、上級学校の先生をお呼びして、各校の特徴や校種別の違いについて、説明していただきました。普通科と専門学科では、カリキュラムから全く異なっていたり、公立と私立では設備が大きく異なっていたり、専修学校は就職がメインかと思いきや、進学する生徒の方が多いという事実であったりと、その学校の先生方でないと分からない内容の話を聞くこともできました。担任の先生からみんなのワークシートを見せてもらい、書いてある様子から、みんなの進路に対する意識の高さがうかがえました。いくつか紹介したいと思います。

＜ワークシートの記載内容から一部抜粋＞

○ 学校によって特化している部分が違うことも学んだので、はやくやりたいことを絞って自分にあった学校、目指せる学校を見つけようと思います。

○ それぞれの高校には、いろいろな特徴があったり、コースがあったりして、私はそれを全然知らなくて、偏差値や高校のきれいさなどしか知ろうとしていませんでした。

○ 普通科の高校も国際教育のコースが充実しているので、留学することも視野にいれながら進路先を考えていこうと思いました。

○ どの学校にもすてきな特色があった。楽しいこともあり、卒業後の進学先や、就職先のことなど、未来のこともたくさん知ることができた。

○ 自分の中で行ける高校も行けない高校もあるけれど、学び方や行事、部活動などの紹介でとても魅力を感じた。

○ 高校も大切だが、その後の将来も考えて、ちゃんと（進路）選択しようと改めて思った。

○ 公立高校の方が指定校推薦をもらえる学校が多いと思っていたけれど、私立高校も多くて、ほとんどの人が推薦で行っていることが分かりました。また、授業料の面でも国や県から支援してもらえることが分かりました。

○ 高校はお金や部活なども大切だけど、一番は3年間この学校で何をして頑張っていくか、何を目的・目標にするかが重要だと思いました。

○ 公立高校だけに縛られていたけど、専修学校や専門学科、私立高校にも目を向けてみると、意外といいなって思うことがあった。各学校にいろんなコースがあって、自分が目指すことにあったものを、いろんなものを見て選択したいと思った。

○ 4校の説明を聞いて、いろんなコース、学科を知ることができました。どの高校にも、それぞれ自慢できるところというのを直に学ぶことができました。

○ 専門学科・専修学校でも、就職ではなく進学する人も多いと分かりました。なので、自分の進路は今、公立しか書いていないので、私立や専修学校にも目を向けて、もっと考えて進路を選んでいきたいと思いました。

○ ほかの学校の見学に行くときも、いろんな高校と比べて、自分にあった高校を見つけられるようにしようと思った。

○ ネットで調べるだけでは、どんな学校なのか分からないことが多かったけど、実際に聞いてみると分かることが多くありました。体験入学に行ってみることが大切なんだなと改めて知ることができました。